

兵庫県保険医協会北阪神支部 在宅医療研究会

参加費無料

# 神経疾患と便通異常

～新規下剤の使用を含めて～

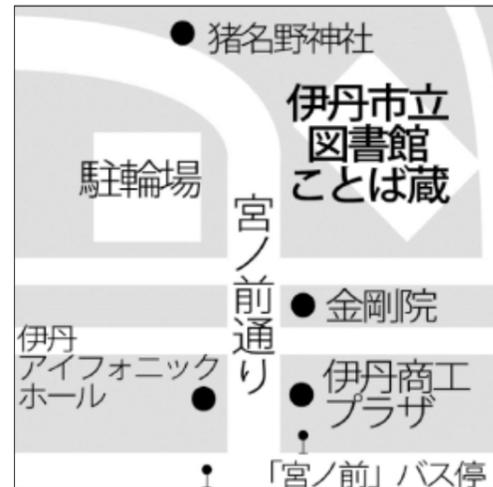
○日時 **10月5日(土)** 15時～17時

○会場 伊丹市立図書館ことば蔵 地下多目的ホール  
(下地図参照 〒664-0895 伊丹市宮ノ前3丁目7-4)

○講師 西宮市・つちやま内科クリニック 院長  
**土山 雅人 先生**

便通異常は神経疾患のみならず、高齢患者や在宅患者にとって重要な症候のひとつです。特に便秘は主として下剤で対応することが多いですが、上手く管理できず苦労していることも多いのではないのでしょうか？しかし、最近では新しい機序の下剤が発売されるようになり、これまでの便秘治療から大きな変化が起きつつあります。

今回は便通のメカニズムから神経疾患、特にパーキンソン病における便通管理の意義、ここ数年のうちに使用されるようになった新規下剤などについて解説したいと思います。また、便通異常の最近の話題についてもふれる予定です。ニッチな領域の話題ですが、在宅でのケアにかかわる皆様に役立つ話題を提供したいと考えています。(土山記)



JR伊丹駅下車、北西へ徒歩約12分、阪急伊丹駅下車、北東へ徒歩約12分。お車の場合は、近隣の駐車場をご利用下さい。

※お問い合わせは、北阪神支部担当事務局 (Tel 078-393-1805) 有本・小川まで

(切り取らずにご送信ください)

【お申し込み】 FAX: 078-393-1802

在宅医療研究会(10/5)に( )人参加します。

地区( ) 医療機関名( )

氏名( ) 職種( )

電話番号( ) FAX番号( )

兵庫県保険医協会

# 北阪神支部 ニュース

2019年9月25日号 No.298

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部  
支部長 中井通治

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31  
神戸フコク生命海岸通ビル5階

☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802

http://www.hhk.jp/

医科・歯科連携研究会 感想文

## 歯科と耳鼻科 日常的な連携を

宝塚市・歯科 高島 俊永



支部は8月31日に医科・歯科連携研究会を開催し、会員12人が参加した。「歯科領域で生じたトラブル事例～耳鼻科領域からのアドバイス～」をテーマに谷口耳鼻咽喉科医院(伊丹市)院長の谷口紀善支部幹事が講演した。参加した高島俊永先生の感想文を紹介する。

谷口先生から、昨年来耳鼻咽喉科医会でも歯科の異物混入などについても症例が発表されるようになったと説明があり、その上で3事例の報告がありました。

谷口先生が歯科でのトラブル事例を紹介しながら対応をアドバイスした

①歯科治療中に上顎洞内に直径0.3cmほどのチューブを1.2cm入れてしまい、耳鼻科に受診させるも訴訟に発展しかけた事例、②インプラント治療中に部品を喉頭に落として咽頭梨状陥凹から咽頭異物鉗子で取り出した事例、③口蓋などには自律神経がよく発達していて、キシロカインなどによる過剰刺激症候群(Reilly現象)の事例。

当院も今年になって、病院耳鼻科から上顎洞炎の原因が歯ではないかと、精査および治療の依頼が2症例ありました。歯内療法・抜歯か上顎洞のオペか難しい判断をしなければなりませんでした。

歯科は耳鼻科領域と隣接しており、このような上顎洞炎以外にも、上顎洞内への残根・異物迷入、インレー・クラウンなどの誤嚥、味覚障害、高齢者の摂食・嚥下障害など連携する事例は多いかと思いました。

先生は最後に、いざ事が起こってから考えるのではなく、もし起こったらどうするかをあらかじめ決めておくことが大切であり、歯科と耳鼻科の連携強化の必要性についてもお話されていました。

宝塚社保協総会・記念講演

# 窓口負担軽減で 健康格差を解消

支部が参加する「社会保障をよくする宝塚の会(宝塚社保協)」は、9月3日に市立西公民館で第15回総会を開催し、参加団体から27人が参加した。前年度の報告と新年度方針・予算・次期役員体制を確認し、中井通治支部長、脇野耕一副支部長が副会長に再任された。

記念講演として「口から見える貧困～健康格差の解消に向けて～」をテーマに協会副理事長の足立了平先生が講演した。

足立先生は、協会が2017年に行った調査から、「学校歯科検診でう蝕が見つかって受診しない児童・生徒がいる」と回答した学校が65%にのぼることを紹介。未受診の背景には、親の長時間労働や治療費への不安など複合的な要因があり、経済的・時間的な余裕の差から健康格差が生まれるとした。

また、子どもの口腔崩壊(う蝕が10本以上あるなどの状態)の割合は0.3%と全体から見ればわずかだが、「口を大きく開けることができず、声も小さい」「給食を食べるのがゆっくり」など心身や学校生活に悪影響を与えているケースもあると紹介した。う歯の放置や口腔崩壊を「自己責任」や「家族の責任」とせず、社会問題として扱うべきであり、窓口負担の軽減など社会保障を充実させ健康格差を解消するべきだと訴えた。



健康格差は「自己責任」ではなく社会問題だと訴えた



## 幹事会だより

第385回 9月3日(木)宝塚市中央公民館 参加5人

### ◆北阪神支部の会員数と組織率

9/4現在 医科352人(75%)、歯科197人(61%)

### ◆情勢と医療運動対策

難病医療費助成についての自治体請願行動にとりくむことを確認した。支部総会(11/4)の議案などを確認した。

### ◆当面の支部活動

在宅医療研究会 10月5日(土)15時～(詳細は4ページ)

第34回支部総会 11月4日(月・祝)14時～ 於・宝塚ホテル

### ◆次回幹事会

10月3日(木)14時30分～ 伊丹市立図書館ことば蔵

お問い合わせはTEL 078-393-1805 有本・小川まで

## 兵庫県保険医協会 評議員・予備評議員(医科)

兵庫県保険医協会  
理事長 西山 裕康

協会規約第31条の2及び協会役員等選出規定の第3条の2により、評議員・予備評議員(医科)選挙の公示を行います。

兵庫県保険医協会規約 第32条

評議員は、本会の方針に沿い、各支部又は歯科部会の活動の中心となる。

2. 評議員は各支部又は歯科部会を代表し、所属する会員の意見を集約し評議員会に反映する。

3. 予備評議員は、評議員を補佐するとともに、評議員会に評議員欠席の際には評議員として出席する。

【任期】2年

【改選日】

11月4日(月・祝) 北阪神支部第34回総会(会場・宝塚ホテル)

【立候補日時締切】

10月28日(月) 正午

【立候補届出の方法】

立候補希望者は、協会事務局までお申し出ください。用紙をお届けします。「立候補届」に必要事項を記入の上、事務局へ持参または郵送ください。

なお、歯科について歯科部会で選出します。

## 兵庫県保険医協会 北阪神支部 支部役員選挙の公示

兵庫県保険医協会  
北阪神支部長 中井 通治

協会規約第75条および協会役員等選出規定の第3条の3により、北阪神支部役員選挙の公示を行います。

【役職と定数】

支部長 1名

副支部長 若干名

幹事 若干名

【任期】2年

【改選日時】

11月4日(月・祝) 北阪神支部第34回総会(会場・宝塚ホテル)

【立候補日時締切】

10月28日(月) 正午

【立候補届出の方法】

立候補希望者は、協会事務局までお申し出ください。用紙をお届けします。「立候補届」に必要事項を記入の上、事務局へ持参または郵送ください。